

MARKET ANGLE in LIVING

FITNESS

MAIL

AUTUMN
2021

マーケッターが市場の動向を切り裂く、インテリジェンス・ペーパー

*A new approach to avoiding
"denseness" Accelerating.*

フィットネス業界の 急速なDX化。 顧客満足度を 上げる進化とは？

入館管理や予約システム等のデジタル化は
ユーザーと運営側の接面として、
現在では“一般的”となってきた。
しかし、近年ではユーザー満足度に着目した
システムが続々と登場している。
かつてのデジタル化とは一線を画す進化に迫る。

ユニフィット社員が最新「バス」リ情報を切り抜くコラム

Buzz clipping

残暑厳しい日も
多いですが、なんだか
秋の気配ですね。

Unifit

www.unifit.co.jp

TAKE FREE

DX co-creation service for sports and entertainment

スポーツ&エンターテインメントのDX共創サービス

株式会社電通がスポーツ&エンターテインメント領域のDX共創プロジェクトとして推進するデジタルサービス「LIVE Sign.」(特許出願中)。
スポーツ選手が試合後にテレビ画面に書くあの「サイン」がファンのエンゲージメントを高める新しいツールとして発展していく、その全容を追った。

「LIVE Sign.」とは

株式会社電通は、勝利の瞬間や歴史的な一瞬など、スポーツやエンターテインメントにおける、かけがえのない「メモリアルモメント(感動の瞬間)」に、ファンに向けて書いた価値のある「サイン」(署名)をデジタルコンテンツにしてリアルタイムでファンに届けるサービス「LIVE Sign.」(特許出願中)の開発を発表した。

「LIVE Sign.」は、映像に直筆でサインを書ける、新しいサインの形。コロナ禍の今、なかなか実現することが難しい「セレブリティに直接サインを書いてもらう」という行為を、デジタル上で付加価値を高めて実現できる電通独自のサービスで、タブレットに書いた「サイン描画」とサインを書く「セレブリティの様子」を瞬時に合成し、動画コンテンツ・サインデータ化することが可能。コロナ禍により物理的距離を取らざるを得なくなったセレブリティとファンに対して、「いつでも」「どこでも」「誰でも」動画でサインを提供することができる。

すでに、昨年全日本フィギュアスケート選手権大会などにおいてスケート選手の「LIVE Sign.」の収録を実施し、その動画を日本スケート連盟のTwitterアカウントより配信。総動画表示数は70万回以上となり、ファンや選手たちから高評価を得た。



羽生結弦選手、高木美帆選手、渡邊啓太選手らによる「LIVE Sign.」を用いた動画

スポーツからエンタメまで

また、今年5月に行われた、バレーボール男子日本代表紅白試合でも、約200名のファンに「LIVE Sign.」動画を配信し、こちらも高評価を得ている。

今後は、「LIVE Sign.」とNFT(Non-Fungible Token: 非代替性トークン)を掛け合わせ、ファンとセレブリティがつながるファンエンゲージメントプラットフォームについても構想を進めていくとのこと。

「LIVE Sign.」活用例

- スポーツの試合前や試合後に、選手の「LIVE Sign.」動画を収録し、テレビ放送やデジタル配信
- 企業で活躍するアスリートから、試合前の意気込みを「LIVE Sign.」動画で社員に提供
- 憧れの選手から、子供たちに対して「LIVE Sign.」動画をリアルタイム配信で提供
- アイドルやアーティストのファンイベントで、「LIVE Sign.」を使用したサイン会を開催
- TVCM撮影の現場にて、タレントが「LIVE Sign.」でメッセージを配信し、企業のキャンペーンに活用
- さまざまな感動の瞬間に描かれた「LIVE Sign.」のサインデータを活用したグッズ展開

オリンピックで感動した人も多中、新しいファンを逃がさないためにも様々な取り組みが始まるであろうスポーツ業界。今後の広告やプロモーションにも注目していきたい。



writer's voice
アカウント:
プランニンググループ

荒木歩美
Ayumi Araki

スポーツやライブ、イベントならではの「ストーリー」や「臨場感」「特別感」など、かけがえのない感情を共有できるのが嬉しいですね!